

平成28年度 3省の人工知能（AI）研究開発に関する主な予算について

文部科学省			
新規	AIP：人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト	54.5億円 ※関連する既存事業 28.5億円を含む	<p>・世界最先端の人材が集まる革新的な人工知能等の研究開発拠点を理化学研究所に新設するとともに、新たなイノベーションを切り開く独創的な研究者を支援。</p> <p>※内訳 ・AIPセンター（理化学研究所）：14.5億円 ・戦略的創造研究推進事業（一部）（科学技術振興機構）：40億円 ←新規採択課題分：11.5億円、関連する既存採択課題分：28.5億円</p>
その他	理化学研究所運営費交付金	(516億円の内数)	

経済産業省			
既存	次世代人工知能・ロボット中核技術開発	30.6億円	<p>・場面や人の行動を理解・予測し、適切に行動する賢い知能や、屋外で高速かつ精密に距離を計測するセンサや光沢物等の難識別を認識するカメラシステムなど、未だ実現していない次世代の人工知能・ロボット技術における中核的な技術、新技術の導入に必要なリスク・安全評価手法等の共通基盤技術を、産学官の連携により研究開発する。</p> <p>・次世代人工知能技術分野は、拠点を設置し、研究開発を実施。産総研人工知能研究センター（平成27年5月設立）を拠点として採択。</p>
27補正	人工知能・IoTの研究開発加速のための環境整備事業	9億円	我が国の産業構造革新の基盤技術となるAI・IoT技術に係る研究環境の強化等を通じて研究開発を加速。
その他	産業技術総合研究所（AIST）運営費交付金	(628.5億円の内数)	人工知能研究センターに係る人件費、研究費等

総務省			
既存	グローバルコミュニケーション計画の推進	12.6億円	世界の「言葉の壁」をなくしグローバルで自由な交流の実現を目指す「グローバルコミュニケーション計画」に基づき、①多言語音声翻訳技術の対応領域及び対応言語の拡大に向けた研究開発、②病院・商業施設・観光施設等における社会実証を実施。
その他	情報通信研究機構（NICT）運営費交付金	(270.3億円の内数)	ユニバーサルコミュニケーション研究所でのビッグデータ解析及び脳情報通信融合研究センターに係る研究費等